

ぼくたちの宝物

神山小 五年 大河原 朋也

ぼくは、四年生から屋久島に住んでいる。四年生の六月に家族で屋久杉ランドに行った。この日は、八十分コースを歩いて、ぶつた杉ふたご杉など初めて屋久杉を見た。大きよきておどろいた。

十月には、白谷雲水寺ように行った。このときぼくは、かまぼけてたいこ岩まで登った。きうのさかほ、きつがったけど、たいこ岩で

屋久島町立神山小学校

見る景色は、いろいろな緑で、きれいだった。ぼくは、屋久杉のにまいが大好きだ。大川のたぎのか流の海や、永田浜、原のみなとなどでは、おちてる木を拾って、にまいをかいて、屋久杉をさがすことがある。甘くて、気持ちがおちつくにおいぬ木を見つけると、うれしくなる。

四年生のもととみの時間に、マクティグレンジャの先生といっしょに屋久島の自然について勉強した。屋久ツカと屋久サルのフン

を洗って食下している物を調べる学習では、屋
 久ツカかふるまぎて自然がこあまてけること
 を知った。くりお染では、きれいな海なのに
 虫が多いことに気付いた。屋久杉は、昔切
 られまぎて、今は切つてはいけないうことも知
 った。

五年生の宿泊学習では、みんなで行った二岩
 に登った。家遊で登ったときとまたちがうた
 のしさがあった。頂上では、みんなで行
 ヲヤツホール。

屋久島町立神山小学校

と大きな音でさげんたのは、よい思い出だ。
 屋久島には、屋久島にしかない自然がある。
 だけど、その自然は、このまぎでは、こあま
 てしまいかもしあない。もしかあると、今ほ
 くが案しんでいる屋久島が何十年まぎには、
 なくなるかもしあない。そうならなうために
 ほ、ほくたちは、自然を守つてこあまなうよ
 うに勉強して考ふるまことか大切だと思ふ。